

## Basic information

法人設立年月日	2016年6月1日
指定年月日	2016年9月1日
資本金等	10,000千円
株主・構成団体等 (出資割合)	桜井市 (3%)・商工会 (5%) 金融機関 (15%)・地元事業者 (30%)・個人 (47%)
職員数	4名 (うち正社員1名)

## Project

### 1 地区まちづくり推進ビジョンの策定

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

#### ■ コンセプト「時空の交差点」

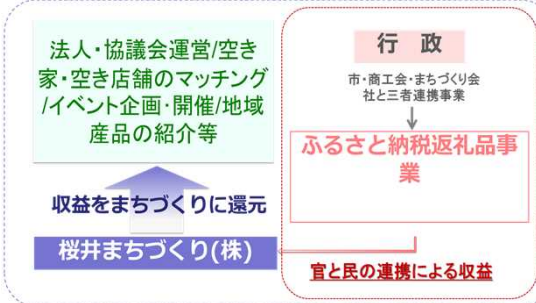
「日本発祥の地、そして未来へ」を掲げ、古代、平安、大正ロマンあふれるまち。時をつなぐ、まちの魅力をつなぐ、ひとをつなぐ、まちをつくりまします。



### ■ 法人の紹介

桜井市本町通・周辺まちづくり協議会を中心とした地元発意で設立された経緯から、「民間主導」を事業の軸に置いています。公共・民間・景観資源活用による地域活性化を主なテーマとしつつ、ハブ拠点として市全体の活性化につなげたいと考えています。

### ■ 公民連携による事業推進体制



### ■ 活動エリア (約12ha)

桜井駅前広場及び本町通商店街沿道を中心とした約12haを主な活動エリアとしています。



## Hot topic

### ■ 「居心地がよく歩きたくなる」まちなかの創出を目指しています

2021年10月より社会実験として、桜井駅南口駅前ヒロバで木製移動屋台10基によるオープン店舗展開や、人口芝・パラソル・テーブル・イスを設置して憩いの場としての活用など、駅前における賑わいや交流の場を生み出す「駅前マルシェ」を開催および整備のための諸元調査実施。



## Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案	✓	2019年5月15日
②道路占用許可特例制度の活用		
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生(整備)歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		

### 3 空き家活用民泊直営事業

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

#### ■ 蔵の宿櫻林亭 駅前徒歩3分に迎賓施設

令和3年8月登録有形文化財指定

<構造> 木造2階建て <OPEN>平成30年9月  
<延床面積> 改修部分の延床面積 約233㎡  
<整備方針>  
明治時代に木材商が建てた数奇屋建築をできる限り保存し、欧米人・東京を主とし、日本文化を体験したい観光客に魅力ある高級町宿として利活用



- ・茶室 → ウェルカム異次元空間・茶会イベント可能
- ・蔵 → 蔵空間と吉野素材を感じるお風呂
- ・日本文化 → 座敷・床の間・書院・庭園 (数奇屋空間を体験)

### 2 ふるさと納税返礼品事業

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

全国で3例しかない「市・商工会・まちづくり会社」三位一体連携 (有田まちづくり公社の方法を取り入れる、他に北海道上士幌)

品数16品目から約900品目(奈良県No.1の品数)に充実



納税額568万円(28年度)⇒令和元年度2億円突破

### 4 桜井駅前地区整備・活性化事業

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

#### ■ まちなかウォーカブル推進事業

桜井駅前ヒロバ整備・活性化 ⇒ 情報連携と具体化推進  
桜井駅前ヒロバ活用ワークショップ開催 3回実施  
・提言・シンポジウム開催  
・公民連携で桜井駅前周辺地区まちづくり連絡会議  
・大型LEDビジョン設置・通信や木製ベンチ12基設置  
・社会実験として駅前マルシェを実施中



桜井駅前ヒロバ将来構想図



<https://www.sakuraimachizukuri.com>